平成28年度出雲エネルギーセンター環境監視業務　環境監視結果概要

項目			実施地点・範囲	実施時期・頻度	平成28年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	内容・結果
事業実施状況	施設の建設工事		事業区域内	平成13～14年度	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	平成13～14年度に終了。
	施設の稼働		事業区域内	平成15年度～													平成15年度より稼働開始。
環境監視調査	大気質	地上気象 大気質	事業区域周辺 集落１地点	２回/年					●					●			施設周辺の集落において環境基準等の項目を測定。 夏季調査(8月)、冬季調査(1月)共に全ての項目が基準値以下であった。
		排ガスダイオキシン類	施設内	２回/年					●					●			２系列それぞれの排ガス中ダイオキシン類を測定。 法規制値及び施設保証値を十分に満足している。
	騒音	道路交通騒音	事業区域周辺 道路２地点	１回/年										●			施設へのアクセス道路２地点において測定。 環境基準Ｂ類型(道路に面する地域)の基準値65デシベルを上回っているが、事業実施前と比べて大きな変化はみられない。
		一般環境騒音	事業区域周辺 集落１地点	１回/年										●			最も近い民家において測定。 環境基準Ｂ類型（道路に面しない地域）の基準値（昼間55デシベル・夜間45デシベル）を満足しており、事業実施前と比べて大きな変化はみられない。
	振動	道路交通振動	事業区域周辺 道路２地点	１回/年										●			施設へのアクセス道路２地点において測定。 人間の振動体感閾値（55デシベル）を十分に下回っており、事業実施前と比べて大きな変化はみられない。
		一般環境振動	事業区域周辺 集落１地点	１回/年										●			最も近い民家において測定。 人間の振動体感閾値（55デシベル）を十分に下回っており、事業実施前と比べて大きな変化はみられない。
	交通量	交通量	事業区域周辺 道路1地点	１回/年										●			施設へのアクセス道路１地点（交差点部）において測定。 方向別交通量は大田方面と出雲方面を往来する交通量が733～745台であった。
	水質	水質	事業区域周辺 調整池1地点	１回/年					●								施設下流の調整池にて環境基準（参考値）の項目を測定。 pH及びCODがやや基準を上回った他は、環境基準値（参考値）を満足していた。 ※参考値とは、本調査対象池は貯水量が少なく、環境基準対象外。
	底質	底質	事業区域周辺 調整池１地点	１回/年					●								施設下流の調整池にて重金属やダイオキシン類等の項目を測定。 ダイオキシン類は環境基準値を十分に満足しており、その他についても過年度とほぼ同様の結果となっている。
	植物	植生 (植物群落)	事業区域周辺 半径500m	１回/年						●							施設周辺において調査を実施。 今回確認した注目すべき種は、哺乳類４種、鳥類５種、両生類４種、爬虫類３種、昆虫類３０種、植物１０種であった。 土地の改変は完了しており、近傍で確認された注目すべき種が今年度も確認されたこと等、工事及び施設稼働による影響は軽微な状態といえる。
		植物相 (出現種)		１回/年						●							
	動物	ほ乳類	事業区域周辺 半径500m	１回/年						●							
		鳥類		１回/年										●			
		両生類		１回/年						●							
		は虫類		１回/年						●							
		昆虫類	事業区域周辺 半径１km	１回/年						●							
	悪臭	悪臭･臭気	施設敷地境界 １地点	２回/年					●					●			風下の敷地境界において測定。 規制基準等を十分に満足している。
	土壌	土壌ダイオキシン類	事業区域周辺 集落７地点	１回/年					●								施設周辺において測定。 環境基準値を十分に満足している。
		土壌環境基準項目	事業区域周辺 集落１地点	１回/年										●			施設周辺において環境基準の項目を測定。 環境基準値を十分に満足している。